

本日ここに、令和2年6月横芝光町議会定例会をお願い申し上げましたところ、議員各位には、時節柄御多用にもかかわらず、御出席をいただき誠にありがとうございます。

冒頭で議長からご報告いただきました通り、2月28日開催の3月定例会における一般質問の発言について、訂正させていただきました。

今後、このようなことの無いよう答弁内容は十分精査し、慎重を期したいと考えております。

それでは開会にあたりまして、今後の町政運営について私の所信の一端を申し述べる機会をいただいたことは誠に光栄であり、心よりお礼申し上げます。

これまで3期12年の施策の推進にあたりましては、皆様のご理解とご協力をいただけたからこそ成しえたものであり、深く感謝申し上げます。

このたび、町民皆様の信頼を賜り、4期目の町政運営の重責を担わせていただくにあたりましては、改めて初心に戻って日々、町の発展と町民の皆様様の安心のため努力を重ねてまいります。

さて、猛威をふるっている新型コロナウイルス感染症の感染拡大により日本を含めた世界に与える影響は計り知れず、日々の暮らしはもとより経済全体が大きく変化していくものと考えております。

当町におきましては成田空港の機能強化、圏央道の開通など町を取り巻く環境が大きく変化しようとしている中、今後生じる様々な影響をプラスに変える知恵を、議員各位をはじめとした町民の皆様と出し合い、心ひとつにしながら、安全・安心なふるさとづくりと地域振興に向けて、これからの4年間、次に掲げる点を重点施策として取り組んでまいります。

1つ目は、「安全・安心」であります。長年の懸案となっております栗山川の治水対策であります。機能強化により拡張される空港敷地からの雨水が栗山川へ流入するようになるため、防災上の観点から治水対策を千葉県に働きかけ、促進してまいります。また、重要な防災拠点である横芝光消防署であります。老朽化が進んでいるため建て替えを行います。併せて災害対策本部を設置する役場庁舎や避難所となる公共施設を強化整備し、安全・安心なまちづくりを進めてまいります。

2つ目は「高齢者福祉・医療の向上」であります。

東陽病院や昨年度開設した訪問看護ステーションと共に、地域包括支援センターを軸に医療介護の連携を推進し、サービスの充実を図ってまいります。そのためにも東陽病院の医師、看護師を確保しつつ、介護予防教室等の充実を図りながら、住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりを推進してまいります。

3つ目は「子育て支援」であります。

4月に開設した子育て世代包括支援センターを中心に妊娠、出産、産後ケアから子育てを通じ、安心して楽しい育児ができるよう支援いたします。

また、築50年以上を経過した横芝小学校等を建て替え、未来を担う子どもたちを育てるのにふさわしい教育環境を備えた学校づくりを進めます。併せて小中学校体育館の冷房設備の設置についても検討してまいります。

4つ目は「地域振興」であります。

騒防法に係る第1種区域が拡大されたことから、用途地域の見直しは喫緊の課題となっており、併せて成田空港関連の企業誘致、雇用創設のためにも、横芝光町土地利用ビジョンを踏まえて都市計画の見直しを行い、横芝光インターチェンジ周辺などの適切な土地利用の誘導に向け取り組んでまいります。

また、循環バス、成田便、乗り合いタクシーといった公共交通の充実を図りながら、横芝駅のエレベーター設置によるバリアフリー化に向け、JR東日本と協議を重ね、着実に進めているところであります。

さらには、ほ場整備等により農業生産基盤の整備に努めてまいります。

5つ目は「道路整備」であります。

これまで整備に取り組んできた幹線道路を早期に開通し、事業の効果を発揮させながら、今後見込まれる空港への就業者増大に向け、横芝光町への定住を促すためにも、成田空港に直結する幹線道路の整備を促進いたします。

6つ目は「騒音対策」であります。

成田空港の更なる機能強化に伴い、増額される見込みの空港周辺対策交

付金を財源として、地区への補助金の全地区交付によりコミュニティ活動を活性化し、町単独事業による騒音地区以外へのエアコン設置補助により住環境の向上と、騒音地区への固定資産税軽減補助、エアコン電気代の補助拡大による生活支援を充実させてまいります。

以上、私の所信の一端を述べさせて頂きましたが、具体的な施策の推進につきましては、町民の代表であります議会の皆様と協議を重ねながら進めてまいりますので、より一層のご指導とご協力を重ねてお願い申し上げます。